

15. 気分が沈んで、ゆううつである。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

16. 1日のうちでは朝がもっとも気分がよい。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

17. なんとなく泣きたくなったり涙を流したりすることがある。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

18. 夜、眠れないで困る。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

19. ふつうに食欲がある。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

20. 異性と一緒にいると楽しい。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

21. ふだんより体重がかなり減っている。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

22. 便秘して困っている。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

23. 動悸が気になる。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

24. わけもなく疲れたような感じがする。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

25. 頭の中がすっきりしている。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

26. ものごとを楽にやることができる。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

27. 落ちつかず、じっとしてられない。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

28. 将来のことに希望がもてる。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

29. このごろイライラすることがある。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

30. たやすく決断することができる。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

31. 自分を、役にたつ有用な人間だと思える。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

32. 毎日の生活は充実している。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

33. 自分が死んだほうが、他の人に迷惑をかけなくてよいと思う。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

34. これまで楽しんでやれたことは、今でも楽しめる。

1. ほとんどいつも 2. かなりの間 3. ときどき 4. ほとんどない

35. あなたは去年と同じように元気だと思いますか 1. はい 2. いいえ
36. 全体として、あなたの今の生活に、不幸せなことがどれくらいあると思いますか 1. ほとんどない 2. いくらかある
3. たくさんある
37. 最近になって小さなことを気にするようになったと思いますか 1. はい 2. いいえ
38. あなたの人生は、他の人に比べて恵まれていたと思いますか 1. はい 2. いいえ
39. あなたは、年をとって前よりも役に立たなくなったと思いますか 1. そう思う 2. そうは思わない
40. あなたの人生をふりかえてみて、満足できますか 1. 満足できる 2. だいたい
3. 満足できない
41. 生きることは大変きびしいと思いますか 1. はい 2. いいえ
42. 物事をいつも深刻に考えるほうですか 1. はい 2. いいえ
43. これまでの人生で、あなたは、求めていたことのほとんどを実現できたと思いますか 1. はい 2. いいえ

44. 家族や親戚との交流 1. よく会う 2. 電話で話す 3. 冠婚葬祭のみ
ほとんど付き合いな
家族・親戚はいない
45. 家族内の話し相手 1. ある () 2. ない
46. 身近な友人との交流 1. お茶を飲みお喋り
一緒に食事をする
一緒に旅行をする
共通の趣味がある 2. 電話で話す 3. 友人はいない
47. 普段の外出先 1. 仕事、趣味、運動、
デイホーム
町会や老人会の会合
友人、知人のところ
子どもや親戚のところ 2. 通院
買い物
散歩 3. 外出はほとん
しない
48. 仕事 1. ある () 2. ない
49. 家庭内での役割 1. ある () 2. ない
50. ボランティアの活動 1. している () 2. していない
51. 自分で自由に使うお金 1. ある () 2. ない
があるか
52. 治療の状況について 医 療 機 関
- 1) 高血圧 …… 1. 治療中() 2. 以前治療していた 3. なし
- 2) 心臓病 …… 1. 治療中() 2. 以前治療していた 3. なし
- 3) 脳卒中 …… 1. 治療中() 2. 以前治療していた 3. なし
- 4) 高脂血症 …… 1. 治療中() 2. 以前治療していた 3. なし
- 5) 糖尿病 …… 1. 治療中() 2. 以前治療していた 3. なし
- 6) () …… 1. 治療中() 2. 以前治療していた 3. なし
- 7) () …… 1. 治療中() 2. 以前治療していた 3. なし
- 8) 慢性疼痛 …… 1. 治療中() 2. 以前治療していた 3. なし

*ここからは調査員が記入しますので記入なさないで下さい。

53. ADL 自立 J A1 A2 B1 B2
 C1 C2 麻痺 ()

54. 痴呆 1. ある () 2. ない

55. 家族構成 (同居) () 人

<備考>

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

調査員氏名	
-------	--

CIDI-SF-R

Composit International Diagnostic Interview Short Form Revised

構造化診断面接 現在症評定版

これから、最近のことについてお伺いします。

A1 「悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりすることがありますか。」

1. いいえ 2. はい

A1-1 「その（悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりする）状態は、いつごろから続いていますか。」

___ ヶ月 ___ 週間 ___ 日前から続いている

A1-2 「その（悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりする）状態は、ほとんど毎日、ほとんど一日中、続いていますか。」

1. いいえ 2. ある程度あてはまる 3. はい

A1-3 「その（悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりする）状態は、身体の病気やケガのためですか。」

1. いいえ 2. はい

A1-4 「その（悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりする）状態は、アルコールや薬のためですか。」

1. いいえ 2. はい

A2 「仕事や趣味、あるいは普段楽しみにしていることなど、たいていのことに興味をもてないですか。」

1. いいえ 2. はい

A2-1 「その（たいていのことに興味をもてない）状態は、いつごろから続いていますか。」

___ ヶ月 ___ 週間 ___ 日前から続いている

A2-2 「その（たいていのことに興味をもてない）状態は、ほとんど毎日、ほとんど一日中、続いていますか。」

1. いいえ 2. ある程度あてはまる 3. はい

A2-3 「その（たいていのことに興味をもてない）状態は、身体の病気やケガのためですか。」

1. いいえ 2. はい

A2-4 「その（たいていのことに興味をもてない）状態は、アルコールや薬のためですか。」

1. いいえ 2. はい

- A3 「いつもより疲れたり、気力が低下していると感じていますか。」
1. いいえ 2. はい
A3-1 「その（疲れたり、気力が低下している）状態は、2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい
- A4 「いつもより食欲がないですか。」
1. いいえ 2. はい
A4-1 「その（食欲がない）状態は、2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい
- A5 「減量しようとしていないのに、体重が減っていますか。」
1. いいえ 2. はい
A5-1 「いつもの体重と比べて、今はどのくらい減りましたか。」
— → — — kg減少
- A6 「いつもよりずっと食欲が増えていますか。」
1. いいえ 2. はい
A6-1 「その（食欲が増えた）状態は、2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい
- A7 「食欲が非常に増進して、体重が増えていますか。」
1. いいえ 2. はい
A7-1 「いつもの体重と比べて、今はどのくらい増えましたか。」
— → — — kg増加
- A8 「ほとんど毎晩眠れないですか。寝つきが悪かったり、夜中に起きたり、朝非常に早く目が覚めたりすることはありますか。」
1. いいえ 2. はい
A8-1 「その（眠れない）状態は、2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい
- A9 「毎日眠りすぎますか。」
1. いいえ 2. はい
A9-1 「その（眠りすぎる）状態は、2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい

A10 「話し方や動作が普段より遅くなっていますか。」

1. いいえ 2. はい

A10-1 「その（話し方や動作が普段より遅くなっている）状態は、2週間以上続いていますか。」

1. いいえ 2. はい

A10-2 「話し方や動作が遅くなった、と誰かに言われますか。」

1. いいえ 2. はい

A11 「いつも動き回っていなくてはならない、つまり、じっと座ってられず、うろろうしていたり、座っている間も手をじっとさせてられなかったりしますか。」

1. いいえ 2. はい

A11-1 「その（いつも動き回っていなくてはならない）状態は、2週間以上続いていますか。」

1. いいえ 2. はい

A11-2 「いつも動き回っている、と誰かに言われますか。」

1. いいえ 2. はい

A12 「自分は価値のない人間であると感じたり、罪悪感を感じたりしていますか。」

1. いいえ 2. はい

A12-1 「その（自分に価値がないと感じる、罪悪感を感じる）状態は、2週間以上続いていますか。」

1. いいえ 2. はい

A12-2 「その（自分に価値がないと感じる、罪悪感を感じる）状態には、何か特別な理由があるのですか。」

1. いいえ 2. はい

具体的な理由： _____

(A12-3 【面接者が評価する：対象者は、抑うつによって能力が低下したことについてののみ自分の価値のなさ／罪悪感を感じているか】)

1. いいえ 2. はい

A13 「自分は他の人ほど能力がないと感じたり、何に対しても意見を言えないくらい自信を無くしたりしていますか。」

1. いいえ 2. はい

A13-1 「その（自分に能力がないと感じる、自信がない）状態は、2週間以上続いていますか。」

1. いいえ 2. はい

- A14 「物事に集中するのが、普段よりずっと難しいですか。」
1. いいえ 2. はい
A14-1 「その（集中できない）状態は、2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい
A14-2 「集中できなくて、普段ならおもしろいと思う本が読めなかったり、
普段好きなテレビや映画を見たりすることができないですか。」
1. いいえ 2. はい
- A15 「普段より考える速度がずっと遅くなったり、考えがまとまらなくなったりしていま
すか。」
1. いいえ 2. はい
A15-1 「その（考える速度が遅くなったり、考えがまとまらない）状態は、
2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい
- A16 「普段なら問題なく決められることが、なかなか決められなくなっていますか。」
1. いいえ 2. はい
A16-1 「その（普段なら問題なく決断できることが、なかなか決められない）
状態は、2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい
- A17 「死について何度も考えたりしますか。」
1. いいえ 2. はい
A17-1 「その（死について何度も考える）状態は、2週間以上続いています
か。」
1. いいえ 2. はい
- A18 「気分がひどく落ち込んで、自殺について考えることがありますか。」
1. いいえ 2. はい
A18-1 「その（自殺を考える）状態は、2週間以上続いていますか。」
1. いいえ 2. はい
A18-2 「どうやって自殺するか、具体的な計画を立てましたか。」
1. いいえ 2. はい
A18-2-1 「どのようなやり方で自殺しようと考えましたか。」
具体的内容：
A18-3 「実際に自殺しようとしてしましたか。」
1. いいえ 2. はい→その場でひきとめ、話を聞き、医者に紹介する。

A19 「1日のうち、最初に起きたときは気分が非常に悪くて、後になると気分が良くなる、ということがありますか。」

1. いいえ 2. はい

A19-1 「その（起きたときに気分が悪く、後になると気分が良くなる）状態は、2週間以上続いていますか。」

1. いいえ 2. はい

A20 「まとめると、〇〇さんには最近 [A1からA19までで「はい」と答えた症状をいくつか挙げる] といったことがあったのですね。このようなことについて、医者や専門家、ご家族やお友達などに相談なさいましたか。」

1. いいえ 2. はい

A20-1 「そのことについて、医者に相談なさいましたか。」

1. いいえ 2. はい

A20-2 「そのことについて、その他の専門家に相談なさいましたか。」

（その他の専門家とは、心理学者、ソーシャルワーカー、カウンセラー、看護婦、お坊さんや神父さん、その他の補助的な専門家を指す）

1. いいえ 2. はい

A20-3 「そのことについて、ご家族やお友達、お知り合いの方などに相談なさいましたか。」

1. いいえ 2. はい

A21 「〇〇さんは、[A1からA19までで「はい」と答えた症状をいくつか挙げる] といったことのために、仕事や家事ができなかったり、家族の世話や自分自身のことできないなど、生活や活動にどのくらい支障が生じましたか。」

1. 全くない 2. 少し 3. いくらか 4. たいへん

A22 「〇〇さんは、以前にも同じようなこと（[A1からA19までで「はい」と答えた症状]）を経験したことがありますか。」

1. いいえ 2. はい

A22-1 「最初にそのような状態を経験したのは何歳の時でしたか。」

— 歳 のとき

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

うつ病に対する介入マニュアルの作成に関する研究

分担研究者 大山博史 青森県立精神保健福祉センター

研究協力者 菊竹真理子 慶應義塾大学大学院

研究要旨

ある地域を選定してうつ病に対する介入の予備的調査を行い、介入マニュアルの作成のために必要な今後の作業を整理した。青森県A町の事業の健康事業の一環として調査への参加を呼びかけ「心の健康づくり教室」を開催し、協力の得られた427名の高齢者(65歳以上)を対象に自記式質問紙を施行した。その結果、質問紙自体に関しては、質問が多く時間がかかりすぎること、質問の内容がわかりにくいこと、質問が生活習慣と相容れないことであり、調査時期に関しても農作業の時期との関係を考慮する必要があることが明らかになった。

A. 研究目的

ある地域を選定してうつ病に対する介入の予備的調査を行い、介入マニュアルの作成のために必要な今後の作業を整理した。

B. 研究方法

青森県A町の事業の健康事業の一環として調査への参加を呼びかけ心の健康づくり教室を開催し(資料1, 2, 3)、協力の得られた427名の高齢者(65歳以上)を対象に、自記式のうつ病評価尺度であるSDSと、身体疾患を持つ人の不安とであるHADS (Hospital Anxiety depression Scale)、構造化面接であるCIDIのうつ病評価領域の短縮修正版(資料3)、痴呆スクリーニング、生きがい感尺度を施行し(資料4, 5)、同時に調査協力者の人口動態的背景を調査した。SDSは松之山町の、HADSは青森全県調査で用いられたことから選択した。なお、調査にあたっては、調査協力者が高齢であることと、面接内容の妥当性を検討することを考慮して、すべてを面接方式として保健婦が質問文を読み上げて、調査協力者が回答すると

いう形で行い、心の健康づくり教室に参加できなかった人に対しては自宅訪問をして行った。これはあくまでも住民の自主的参加とし、参加を拒否した2名の高齢者には調査を行わなかった。

C. 研究結果

実際の調査を通して、いくつかの問題点が明らかになった。

1) スクリーニング方法に関して

質問項目が多すぎるために面接時間が一人30分ぐらいになり、途中で疲れたり飽きたりしてしまった人がいた。このことから、質問や面接が長くなると疲れてきて質問に答える意欲が低下してくるものと考えられる。

質問の内容が被調査者によく理解できないことがある。その理由としては、以下の3点が挙げられる。

a) 意味が通じず理解できない場合:「緊張感を感じますか」という質問に、「緊張感とはどのような意味か」という質問がでたり、「まるで何かひどいことが今にも起こりそうな恐ろしい感じ

がしますか」という質問には「意味が分からない」と答えた人がいた。

b) 生活習慣と相容れない内容の場合：「のんびり腰かけて、そしてくつろぐことができますか」という質問は、働くことを美德とする地方の特性のために受け入れられない態度である。また、「以前楽しんでいたことを今でも楽しめますか」という質問に対して、「楽しいことはない」と答えた人がいた。

c) 最近の変化と性格的な面との区別が困難な場合：「くよくよした考えが心に浮かびますか」という質問に対して、「性格がそう」と答えた人がいた。

2) 実施時期について

a) 面接時点の問題点を尋ねる形式になっていたために、以前に問題があったかどうかはわからず不十分であるという指摘が保健婦からあった。このことは、実施時期や実施場所、実施形態についてさらに詳しく検討する必要があることを意味している。また、質問の内容に関しても、現在のエピソード（症状）だけでなく、過去のエピソード（症状）を含める必要があると考えられた。つまり、1週間～2週間の間に抑うつでない人はスクリーニングできない可能性があり、「今どうですか？これまではどうでしたか？」という質問をいれる必要性や、町全体にアンケートの対象を広げる必要があると考えられた。また、本年度は高齢者が対象であったこともあり面接調査を行ったが、今後町民全体に対象を広げた場合、その全員に面接するのは不可能であり、アンケートを郵送や留め置きで配布し、危険性の高い人のみ面接し介入の必要性を検討するという方法が現実的であると考

えられた。ちなみに、今年度も自殺者がでている。

b) 実施時期が農作業が忙しい時期に当たったために、全体の集会に参加することが困難であった。ちなみに、この地方は、働くのが美德であり遊んでいると罪悪感を抱いてしまうという雰囲気がある。したがって、家が忙しくて家族団欒で食べることがなく、食事子ども任せになってしまいがちなために、血液検査を行うと、この地域の子どもの健康度が一番悪いということがわかっている。また、一家そろって遊ぶこともない。こうした生活習慣を、より余裕のあるものに修正していくように援助することの必要性も明らかになった。

以上のことから、以下のような点が今後の課題として挙げられた。

1) 応用性が高く、分かりやすい日本語を用いた簡便なアンケートをつくる

期間を自由に設定できるようにして幅を持たせたり、過去のエピソード（症状）についてきるようにしたりするなどの工夫が必要である。

2) 12年度は、今回参加した4人の医師を確保することが困難であるとされており、東京からの医師の派遣を検討する。

3) 攻撃性についても調べて見たほうが良いという評価委員からの指摘があったことを受けて、攻撃性の問題を、アルコール依存やパニック障害とうつの併存 **comorbidity** の視点から評価することを考える。

4) 被調査者は訴えたいことが多いが、保健婦には上手く言葉を返すことができないという指摘を受けて、面接法についての研修を行う必要がある。この研修は、東京や青森で事例検討などを含む実習ミーティン

グを通して行う。なお、保健婦は実際にうつ病の人を見たことがないため、その人のパーソナリティなのかうつ状態なのか見分けられないという指摘があり、実習体験の必要性も明らかになった。将来的には、うつ病の模擬ビデオを作成することも検討した方が望ましいと考えられる。

D. 考察

3. 来年度の事業計画

以上の結果を踏まえて、より普遍的な介入方法を開発するためには、以下の作業が必要であることが明になった。

①アンケートの修正：より簡便にうつの人をスクリーニングできる質問紙を開発する。質問する時期を自由に設定できるようにして、現在のエピソードと過去のエピソードを聞けるようにする。質問項目は極力少なくし、社会文化的背景の影響を受けないように言葉を選択する。

②多面的なスクリーニングの実施：以下の4つの方法を検討する。

(a) 対象を町全体に広げ、集団検診などでスクリーニング

(b) 病院に簡易質問紙を置き、うつ状態の人をスクリーニング

(c) 民生委員や保健推進委員の訪問時の使用

(d) スクリーニング質問紙や啓蒙目的のパンフレットの家庭への配布

③危険群への保健婦の介入：危険群へ保健婦が介入ができる体制を整える。また、精神的なものを表に出したくない、誰に相談して良いかわからないという声を考慮して、相談場所の設置を考える。

④地元医療機関との連携：うつ病に対しては地域における初期介入が重要であることがわかっており、一般臨床医、保健婦、精

神科医の協力体制を確立する。

⑤うつ病や自殺に関する地域啓蒙活動プログラムの開発：自殺の問題をオープンに話し合える地域環境を整備する。そのために、講演会、パンフレットの作成・配布、レクリエーションのすすめ（冬でも集まって楽しめる機会の創造）、地域相談システムの確立、等を検討する。

⑥保健婦の技能向上プログラムを企画し実施：診断（見立て）と介入技法（含：カウンセリング技法）の獲得を目的として

⑦倫理的な問題についての検討：情報の取り扱い、同意、プライバシーの保護、等についてさらに検討する必要がある。

E. 結論

地域住民の参加を得て行った調査から、うつ状態のスクリーニングとその転帰としての自殺の予防プログラムを開発するために今後必要となる作業について検討した。

平成11年10月 1日

資料1

殿

町長

心の健康づくり教室のご案内

高齢者の心と体の健康に関するアンケート調査のお願い

収穫の秋を迎え、皆様はお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。お元気でしょうか。さて、平成11年度、町では65歳以上の方全員に心と体の健康づくり事業を実施することになりました。皆様に健康で長生きしていただくために、役立てるものですので、是非、下記の日程でご参加下さいますよう、お願い致します。

記

1. 日 時 **平成11年10月 6日 (水)**
 10:00 ～ 12:00
2. 場 所 **研修センター**
3. 参集範囲 **65歳以上の方全員**
4. 内 容 1) 心の健康づくりについての講話
 講師 県精神保健福祉センター
 医師 大 山 博 史 氏

 2) 心と体の健康アンケート調査

担当

資料2

平成11年度心の健康づくり事業

と き 平成11年10月 6日

と ころ 研修センター

次 第

1. あいさつ

2. 講 話

テーマ 「こころも元気で長生き」

講師 青森県精神保健福祉センター

大山博史氏

3. 心と体の健康アンケート調査

資料3 心と体の健康アンケート調査実施予定

地区	場所	対象者数	月 日(医師派遣)				備考
B1	AM	58					
	PM	37	(水)	(月)	(火)	(火)	
B2	AM	38					
	PM	27	(土)	(土)	(土)	(土)	
B3	AM	136					
	PM		(水)	(水)	(木)	(木)	
B4	AM	137					
	PM		(金)				

訪問診察(医師と保健婦)

- (1)心の健康づくり教室(講演)
- (2)心と体の健康アンケート調査
面接調査

資料4

整理番号 ()

平成11年度老人健康相談記録

記録者

氏名	男・女	生年月日	明大	年	月	日	(才)
部落名							

【家族構成について(同居者について)】

親世代	父・母	義父・義母		
本人世代	本人	配偶者あり・なし	→死別・生別	その時の本人の年齢 才
子供世代	息子・娘	その配偶者		
孫世代	同居者	人		
曾孫世代	同居者	人		
その他				
		同居家族	合計	人

【現在の生活状況について】

家庭内で何らかの役割を持っていますか。	はい・いいえ
老人クラブ等の地域社会活動に参加していますか。	はい・いいえ
何か楽しみを持っていますか。	はい・いいえ

【現在の身体の健康状態について】

視力障害	なし・あり	生活への支障	非常にあり・少しあり・ほとんどなし
聴力障害	なし・あり		非常にあり・少しあり・ほとんどなし
歩行障害	なし・あり		非常にあり・少しあり・ほとんどなし
手指運動障害	なし・あり		非常にあり・少しあり・ほとんどなし
慢性疼痛	なし・あり	部位	非常に苦痛・少し苦痛・ほとんど苦痛なし
その他の障害	なし・あり	症状	非常にあり・少しあり・ほとんどなし
		生活への支障	非常にあり・少しあり・ほとんどなし

【現在治療中の疾患について】

現在治療中の疾患 なし・あり

「あり」の場合

病名	発症時期（何年何月前）	通院病院名	通院状況
1)			定期・不定期
2)			定期・不定期
3)			定期・不定期

【今までに経験した病気について】

病名	発症年令	現在の症状の有無	
高血圧症	なし・あり	才	なし・あり
狭心症・心筋梗塞	なし・あり	才	なし・あり
脳卒中	なし・あり	才	なし・あり
胃・十二指腸潰瘍	なし・あり	才	なし・あり
胃炎	なし・あり	才	なし・あり
喘息	なし・あり	才	なし・あり
白内障	なし・あり	才	なし・あり
その他			

【知的衰弱の程度】

- () 正常範囲 通常の会話が可能、理解良好、見当識正常、物忘れは時に存在、介助不能。
- () 軽症 日常会話は可能だが内容に乏しく不完全、やや難しいことになると理解が不良、日時の見当識不良、物忘れが目立つ、時に介護が必要。
- () 中等度以上 簡単な日常会話はかろうじてできる、理解は不良、場所の失見当識明らかな記銘・記憶障害、日常生活介助が必要。

整理番号 _____

名前 _____

【現在挿話】

《基準Ⅰ》 抑うつ気分

なし・あり
(いつ頃から)

《基準Ⅱ》

- | | |
|------------------|-------|
| ① 食欲不振・過剰 | なし・あり |
| ② 睡眠障害 (過剰睡眠も含む) | なし・あり |
| ③ 気力喪失、易疲労感、倦怠感 | なし・あり |
| ④ 興味の喪失 | なし・あり |
| ⑤ 自責感、罪悪感 | なし・あり |
| ⑥ 思考力・集中力の減退 | なし・あり |
| ⑦ a 精神運動制止 | なし・あり |
| b 精神運動興奮 (激越) | なし・あり |
| ⑧ 自殺念慮 | なし・あり |

- 診断 () Major Depression ; 基準Ⅰ + 基準Ⅱ (4項目以上)
 () Minor Depression ; 基準Ⅰ + 基準Ⅱ (2~3項目)
 () non-Depression

経験的な従来診断 _____

その他の症状など

対処方法 要治療・要観察

【過去挿話】

☐ RDC診断にて Depressive state

なし・あり

☐ 時期・持続・程度・治療の有無を下記に記載

--	--	--	--	--

H. 6.7

H. 7

H. 8

H. 9

H. 10

H. 11

☐ H. 3夏	SDS () 点、	出・訪・欠、	M・m・N ()
H. 4夏	SDS () 点、	出・訪・欠、	M・m・N ()
H. 5夏	SDS () 点、	面(有・無)	M・m・N ()
H. 6夏	SDS () 点、	面(有・無)	M・m・N ()
H. 7夏	SDS () 点、	面(有・無)	M・m・N ()
H. 8夏	SDS () 点、	面(有・無)	M・m・N ()
H. 9夏	SDS () 点、	面(有・無)	M・m・N ()
H. 10夏	SDS () 点、	面(有・無)	M・m・N ()

【自殺について】

(現在and /or過去にうつ状態挿話のある者ではできるかぎり尋ねること)

- ・自殺企図 なし・あり 才
- ・身内の自殺者 (誰 今から 年[月]前)
- ・自殺に対する意識

自殺することは・・・・許されない・時に許される・許されてよい・わからない